

第3回 親子会議報告 (2012.10.17)

堅倉小学校

平成24年第3回親子会議へのご協力、ありがとうございます。

今回の親子会議のテーマは「わかる」「できる」ってうれしいね でした。

今回はまず感想を紹介させていただきます

第3回親子会議の感想・・・

特にできなかったことができるようになる喜びは、この先のできるイメージをつけるトレーニングとしても大切だと思うので、少し大げさに喜ぶようにしています／親になってわかったことは、自分も子どもの頃両親に励まされて嫌なことでも取り組めたこと／できることはうれしいことなので、「なんで？」が「そうか」となるようにしたい／共働きなので、帰宅から寝るまでの限られた時間の中で家庭学習の時間が十分とれないのが現実で悩んでいる／今回話し合いで、がんばる事、努力する事の大切さをわかってもらえたのではないかと少し期待しています／時間も大切だけれど、集中して勉強すること（内容）も大切だと思いました／どんなことでも出来ることが自信につながる／この素直な時期に（家庭学習の）クセをつけておくことが大切な／今回のテーマから学習時間まで導くのは低学年には難しいようだ／なにかができるということは大人になっても嬉しいことがわかりました／「わかる」「できる」っていいのは言葉では簡単だけれどそこに行くまでには努力が必要だと思った／家庭学習をすると勉強がよくわかるのもっと続けたい／わが家の息子は「ワクワクメニュー」が大好き！今後の自主学習に期待大です／わが家ではだらだらやる60分よりも覚えるためにやる10分の方がより為になると教えてきました／なかなか難しい親子会議だった。最近何かが出来て「うれしかった」が少ないというか、ないのかも？／何事もがんばればできるようになる。勉強も同じなんだねと子どもと顔をみあわせました／何かをしてわかった時、できた時の達成感は子どもも大人も一緒ですね

「よくやっている人」 $\left\{ \begin{array}{l} \text{低学年 30分以上} \\ \text{中学年 45分以上} \\ \text{高学年 60分以上} \end{array} \right\}$ **の家庭学習の内容を紹介します**

低学年

宿題／音読／漢字／読書／自主勉強／（市販の）問題集など

中学年

読書／漢字／計算／テスト勉強／ドリルの復習／（市販の）問題集など

高学年

国語の視写／漢字練習／社会の要点まとめ／計算練習／理科のテスト直し／自主学習など

みんなの学習時間の平均を紹介します

家庭で学習の習慣をつけたり、学習内容の定着を図ったりするために必要な時間の目安を堅倉小学校では、低学年30分 中学年45分 高学年60分と考えています。「わかった」「できた」から始まって「主体的に学習に取り組む態度」を育てるためには、家庭では「どんな」学習が「どのくらい」必要なのか。これは学校も一緒に考えていかなければならない問題だと思います。

ちなみに今回の各学年の家庭学習の時間の平均は、

1年生・・・31分	2年生・・・33分	3年生・・・45分
4年生・・・33分	5年生・・・71分	6年生・・・59分

でした。